

競合品目・競合企業リスト

申請 品目	スパイロバック	申請 年月日	平成 21 年 9 月 30 日	申請 者名	ファイザー株式会社
----------	---------	-----------	------------------	----------	-----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	なし	
競合品目2		
競合品目3		

競合品目を選定した理由
国内には豚と犬のレプトスピラ病に対するワクチンはあるが、牛レプトスピラ病に対するワクチンはないため。

競合品目・競合企業リスト

申請 品目	バンガードプラス 5/CV-L4	申請 年月日	平成21年7月30日	申請 者名	ファイザー株式会社
----------	---------------------	-----------	------------	----------	-----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	デュラミュン MX8	共立製薬株式会社
競合品目2	“京都微研”キャナイン-9Ⅱ	株式会社微生物化学研究所
競合品目3	ノビバック DHPPi+L	株式会社インターベツト

競合品目を選定した理由
<p>本申請製剤は、犬レプトスピラ病(血清型カニコラ、イクテロヘモラジー、グリッポチフォーサ及びポモナ)の混合製剤であり、現在のところ競合する製品はない。ただし市場ではカニコラ、L・イクテロヘモラジーの混合製剤およびカニコラ、コペンハーゲン、ヘブドマディスを含む不活化ワクチンが存在し、本製剤が製造販売承認後、販売された場合の競合製剤となりうる。株式会社富士経済の最新市場動向要覧によると、2011年度(2011年1月～12月)の上記ワクチンの販売高は、共立製薬では8億1500万円、京都微研では5億8000万円、インターベツトでは1億7200万円である。</p>

競合品目・競合企業リスト

申請 品目	バンガード L4	申請 年月日	平成 21 年 8 月 7 日	申請 者名	ファイザー株式会社
----------	----------	-----------	-----------------	----------	-----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目 1	デュラミュン MX8	共立製薬株式会社
競合品目 2	“京都微研”キャナイン-9 II	株式会社微生物化学研究所
競合品目 3	ノビバック DHPPi+L	株式会社インターベツト

競合品目を選定した理由
<p>本申請製剤は、犬レプトスピラ病(血清型カニコラ、イクテロヘモラジー、グリッポチフォーサ及びポモナ)の混合製剤であり、現在のところ競合する製品はない。ただし市場ではカニコラ、L・イクテロヘモラジーの混合製剤およびカニコラ、コペンハーゲン、ヘブドマディスを含む不活化ワクチンが存在し、本製剤が製造販売承認後、販売された場合の競合製剤となりうる。株式会社富士経済の最新市場動向要覧によると、2011 年度(2011 年1月~12 月)の上記ワクチンの販売高は、共立製薬では 8 億 1500 万円、京都微研では 5 億 8000 万円、インターベツトでは 1 億 7200 万円である。</p>

競合品目・競合企業リスト

申請品目	レスピフェンド MH-One FDAH	申請年月日	平成 20 年 7 月 18 日	申請者名	ファイザー株式会社
------	------------------------	-------	------------------	------	-----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	レスピシュアワン	ファイザー株式会社
競合品目2	インゲルバック M.hyo	ベーリンガーインゲルハイムベト メディカジャパン株式会社
競合品目3	レスピシュア	ファイザー株式会社

競合品目を選定した理由
<p>本申請品目の「効能及び効果」は、「豚マイコプラズマ性肺炎による肺病変形成及び増体重抑制の軽減」であり、「用法及び用量」は、「3週齢以上の子豚に2mLを1回、頸部筋肉内に注射する」である。競合品1、2及び3は、「効能及び効果」について、類似していることと、主剤成分が同じであることが挙げられる。</p> <p>競合品1及び2の用法は1回注射であり、競合品2の用法は2回注射である。</p> <p>株式会社富士経済の動物医薬品の競合分析と最新市場動向要覧によると、競合品1及び2は1回注射用法の平成23年の売上げの上位2品目、競合品3は、同じく2回注射用法の上位1位の品目であることより選択した。</p>

競合品目・競合企業リスト

申請品目	“京都微研” ピッグウイン PRRS	申請年月日	平成 22 年 6 月 17 日	申請者名	株式会社 微生物化学研究所
------	-----------------------	-------	------------------	------	------------------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	インゲルバック PRRS 生ワクチン	ベーリンガーインゲルハイムベト メディカジャパン株式会社
競合品目2		
競合品目3		

競合品目を選定した理由
主剤となるウイルスの種類、予防の対象となる疾病が一致する製品であるため

競合品目・競合企業リスト

申請品目	“京都微研” ファイライン-CPR-NA	申請年月日	平成 23 年 1 月 11 日	申請者名	株式会社 微生物化学研究所
------	-------------------------	-------	------------------	------	------------------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目 1	フェロボックス 3	共立製薬株式会社
競合品目 2	フェロセル CVR	ファイザー株式会社
競合品目 3	猫用ビルバゲン CRP	株式会社ビルバックジャパン

競合品目を選定した理由
主剤となるウイルスの種類、予防の対象となる疾病が一致する製品のうち、合格・販売量の多い 3 品目であるため

競合品目・競合企業リスト

申請品目	インゲルバック フレック クスコンボ	申請年月日	平成 23 年 6 月 30 日	申請者名	ベーリンガーインゲル ハイムベトメディカジャ パン株式会社
------	-----------------------	-------	------------------	------	-------------------------------------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	レスピシュアワン	ファイザー株式会社
競合品目2	ポーシリス PCV	株式会社インターベツト
競合品目3	サーコバック	メリアル・ジャパン株式会社

競合品目を選定した理由
同じ疾病に対する抗原を含むワクチンで販売量の多い品目である。

競合品目・競合企業リスト

申請品目	テストント BVDV	申請年月日	平成20年12月19日	申請者名	株式会社タウンズ
------	------------	-------	-------------	------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	なし	
競合品目2		
競合品目3		

競合品目を選定した理由